



## ◆相手の気持ちになって考え、自分ができることを行う

— コロナ禍で改めて考える —

校長 千葉 貴樹

コロナ禍の影響で、夏休みを短縮し、8月24日から二学期が始まりました。子どもたちが登校してきた様子を見てみると、短い夏休みでしたが、思い思いのお休みを過ごした様子が伺えうれしく思いました。

一方、新型コロナウイルスの感染拡大の終息が見えない中、常時マスクをした学校生活や3密を極力避けた教育活動など、新しい生活様式にも少しずつ慣れ定着してきているところです。

そうは言っても、様々な環境や生活様式の変化に、子どもたちの心理的負担も強く、心のエネルギーもより多く費やされていることから、引き続き、子どもたちの心の安定を図るために、保護者の方と連携した対応を全教職員で意識していきたいと考えています。

さて、当たり前のようになったマスク着用や手洗い、ソーシャルディスタンス・・・、自分の健康を守ると同時に、相手の健康を守るための行動でもあります。

「近くで話し過ぎたかな。少し離れて話そう。」「外から帰って来たから手をしっかり洗おう」

これらは、「言われていることだから、やらなければいけないことだから、やっている」ことではありますが、今までも様々な考え方や立場の人が共存し協働していくために大切にしてきた「相手の気持ちになって自分ができることを行う」ことであると改めて考えます。

今後、本校でも子どもたちやそのご家族の方、そして本校の教職員が感染者や濃厚接触者になる可能性があります。そうでなくても、感染等により自身の健康に著しい不安を抱え、周りの人に感染を広げたくないと誰もが思うものなのに、感染等になったことが何か悪いことをしたかのように、いじめや誹謗中傷の対象になるようなことは決してあってはなりません。

もし、自分が感染者等になったらどう感じるか、まさに「相手の気持ちになって考え、自分ができることを行う」そういった気持ちが必要であると思います。

始業式の校長講話の中で、子どもたちに、感染者等が出た時の「相手の気持ちになって考え、自分ができることを行う」ことについて話をしました。

地域のみんなで、良いことも大変なことも共有し合い支え合う・・・そんな幸小学校の地域であることを切に願っています。

## お知らせ

8月より、本校南門を出たところの道路工事(右図参照)をしています。工事は11月末までを予定しています。工事期間中、道幅が狭くなったり、迂回する必要がある場合があります。工事区間にガードマンがありますが、安全に登下校するよう指導しています。



## 8, 9月の行事予定

※ ( ) の中の数字は学年を表します

8月	11日(金)	避難訓練
24日(月)	14日(月)	6時間授業(5, 6)
25日(火)	17日(木)	歯科検診(5, 6)
31日(月)	23日(水)	4時間授業
	24日(木)	日光移動教室説明会(6)
9月	25日(金)	尿検査(二次)
1日(火)	26日(土)	土曜授業 ※参観はありません。
2日(水)	28日(月)	6時間授業(5, 6)
7日(月)		内科検診(4) 尿検査(二次予備)
	29日(火)	内科検診(6)
8日(火)	30日(水)	多摩シビックプライド
10日(木)		(旧多摩武蔵野検定)(5)
		さいわい塾
		自転車学科講習(3)

## 8. 9月の生活目標 「相手の目を見てあいさつをしよう。」

## 8. 9月の保健目標 「生活のリズムを整えよう。」

2学期が始まり、子供達の元気な挨拶の音が聞こえてきます。声だけでなく相手の目を見て挨拶をすると気持ちがよく伝わります。そのときお互いが笑顔だと、さらに嬉しく明るい気持ちになることでしょう。学年を超えて、気持ちのよい挨拶の輪を広げていきましょう。

### ☆運動会について

体育行事委員会 井口 祐汰

10月10日(土)は「幸小創立50周年大運動会」です。様々な行事が中止や延期になる中での実施になります。コロナ禍の影響で、競技の縮小や時間の短縮などで例年とは大きく異なります。しかし、50周年という節目の行事として思い出に残るように教職員一同、力を合わせて準備を進めています。このような状況だからこそできる運動会の新たな形として、子どもたちとも力を合わせて行事を創っていきます。コロナ対策や熱中症対策に十分配慮していきます。保護者の皆様、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### ☆幸小キラリ

#### ～「キラリ」ってこんなところ～

幸小キラリ主任 木下 由香子

特別支援教室「キラリ」は立川市全校に設置されており、幸小学校はその拠点校の一つとなっています。

#### キラリとは

☆一人一人の得意なところを伸ばし、教室で困っているところ、苦手なところを自分に合った学び方で分かる(できる)ようにしていく学びの場所です。個別のニーズに合わせて教育支援を行い、在籍学級で上手く適応できるように指導していきます。

#### 指導体制

☆幸小学校が拠点となり、柏小学校、若葉台小学校の2校へも、担当教員が巡回指導をしています。

☆キラリ担任6名、専門員3名(各校1名)の9人体制です。

☆キラリ教室(北校舎2階)にて、週2時間を基本として指導します。

#### キラリでの指導内容

	活動の様子(例)
1 ・ 3 ・ 5 校時	はじめの会
	スピーチ
	自立活動①(個別)
2 ・ 4 ・ 6 校時	トイレ・水飲み休憩
	自立活動②(個別)
	自立活動③(グループ)
	おわりの会

#### <スピーチ活動>

毎週交代で、スピーチをします。話し手は、「いつ」「どこで」「だれが」「どうした」「(気持ち)」を入れて詳しく話せるようにしていきます。聞き手は話をよく聞き、質問をすることで、多くの情報を引出して、内容を深めています。

#### <個別学習>

自立活動①②では、個別学習をします。児童の目標に合った学習やソーシャルスキルトレーニングなどを行います。

#### <グループ活動>

自立活動③では、コミュニケーションをねらったゲームや運動を目的とした活動などを、少人数グループで行います。「負けても怒らない」「ルールを守って楽しむ」など、グループのめあてに合わせた活動をします。

現在、幸小学校でキラリを活用する児童は複数いますが、どの学級でも「いってらっしゃい。」と気持ちよく送り出してもらっています。保護者、学級担任、児童らの温かい理解の中で、実施させていただけることに感謝しています。これからも、互いに認め合い高め合っていけることを願っています。